



子どもたちの
未来を預かる

鈴木 実歩さん (日之出町二丁目)



菊川市民の
安心・安全を
守る

杉浦 秀さん (政所)

私は春から保育士として働きます。これからの未来を預かり、ともに育む仕事です。子どもが好きだという気持ち、私の夢となった原点を忘れず働いていきたいと思っています。そして自分の目で見て、感じて、考えて、これからの人生を生きていこうと思います。

私たちは、大人になることでより自分の行動に責任を持たなければいけません。きっと上手くいかないこともあると思います。しかし、私たちはまだ大人になったばかりです。どうか一人で苦しまないように、家族や友達を頼りに一步一步成長していきましょう。

私は現在、消防士として菊川市のために働いています。「人の役に立てる仕事をしたい」という幼少期からの夢を実現し、人生の新たなスタートを切りました。

この職について一番に感じたことは理想と現実のギャップです。私が想像する以上に現場で活動することは精神的にも体力的にも負荷がかかりました。そのような現場で私が心掛けていることは、困難な現場であっても傷病者を不安にさせないようにつらい顔を見せないということです。これからも自身のスキルを磨いていき、菊川市民の安心・安全を守るよう努めていきます。

